

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年1月30日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年1月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【第三セシウム吸着装置における空気注入調整弁の弁グランド部から水のにじみリークの確認について】 協力企業作業員が、現場パトロール時に第三セシウム吸着装置における配管ベント用の空気注入調整弁の弁グランド部から水のにじみリークおよび、滴下を確認。 当該弁のグランド増し締めを実施し、にじみリーク停止を確認。念のため、にじみ箇所には袋養生を実施。 また、滴下した水については、堰内に溜まっている。 原因は、空気系への冷却水の流入を防ぐために設置されている空気注入調整弁の下流側の逆止弁でシールしきれず水が流入したと推定。 なお、調整弁の上流側に取り付けられている弁で、水の流れを止めていることから、第三セシウム吸着装置の運転時には、空気系統に影響ないことを確認している。 今後、逆止弁の点検手入れを実施予定。</p>	GⅢ	1月20日